



月刊部品新聞

2012年6月
第73号

編集・発行 Unit

オリンピックアード競技大会

2012年7月27日から8月12日まで英国で第30回オリンピックアード競技大会が行われます。

そもそもこのオリンピック競技大会はどのようなものなのでしょうか。

古代オリンピック

古代オリンピックはギリシヤを中心としてA.D.776〜B.C.393までの、全部で293回開催されたとされています。

ローマ皇帝テオドシウスI世が禁止したことで古代オリンピックの歴史に幕を閉じました。

近代の幕開け

近代オリンピックは1894年6月23日にフランスのクーベルタン男爵が、パリのソルボンヌ大学で開催した国際会議の場で提唱し、承認をされました。この日を記念し

て6月23日はオリンピックの日となりました。皆さんご存じでしたか。

この会議では古代の伝統に従って大会は4年ごとに開催すること、大会は世界各国の大都市での持ち回り開催とすること、大会開催に関する最高の権威を持つ国際オリンピック委員会を設立すること、1896年にアテネで第1回近代オリンピックを開催することなどが決定しました。

オリンピックとは

それではオリンピック競技大会とは何を指すのでしょうか。

IOCによるとオリンピックムーブメントの最高峰として、世界中の競技者を一堂に集めて開催される偉大なスポーツの祭典となっています。

オリンピック

ここで出てくるオリンピックムーブメントとは、「オリンピックの諸価値に依って生きようとする全ての個人や団体による、IOCの最高権威のもとで行われる、計画された組織された普遍的かつ恒久的な活動」とオリンピック憲章にはあります。

さらにオリンピックは「人生哲学であり、肉体と意志と知性の資質を高めて融合させた、均衡

のとれた総体としての人間を指すものである。」ともあります。

このオリンピックという考え方を広める活動の全てがオリンピックムーブメントとなり、その最高峰がオリンピック競技大会となるのです。

本来の考え

このように本質は4年に1回の国別メダルレースを、メディアがこぞつて追いかける様なものではないはずで

「IOCも「スポーツを通して心身

を向上させ、さらには文化・国籍など様々な差異を超え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもつて理解し合うことで、平和でよりよい世界の実現に貢献する」とあります。

メディアに振り回されず、オリンピックの本質を考えた上で、競技者を応援してみたいかがで

しようか。

私はロンドンオリンピック組織委員会の一員として現地に2ヶ月ほど滞在する予定です。

オリンピズムの根本原則 (オリンピック憲章より一部抜粋)

1. オリンピズムは人生哲学であり、肉体と意志と知性の資質を高めて融合させた、均衡のとれた総体としての人間を目指すものである。スポーツを文化と教育と融合させることで、オリンピズムが求めるものは、努力のうちに見出される喜び、よい手本となる教育的価値、社会的責任、普遍的・基本的・倫理的諸原則の尊重に基づいた生き方の創造である。
2. オリンピズムの目標は、スポーツを人類の調和のとれた発達に役立てることにあり、その目的は、人間の尊厳保持に重きを置く、平和な社会を推進することにある。
3. オリンピック・ムーブメントは、オリンピズムの諸価値に依って生きようとする全ての個人や団体による、IOCの最高権威のもとで行われる、計画された組織された普遍的かつ恒久的な活動である。それは五大陸にまたがるものである。またそれは世界中の競技者を一堂に集めて開催される偉大なスポーツの祭典、オリンピック競技大会で頂点に達する。そのシンボルは、互いに交わる五輪である。

Unit代表 澤野 博 (さわの ひろし)

日本体育大学卒。社会人経験を経て欧州へ留学。乳酸を中心としてトレーニングを幅広く学ぶ。帰国後、部品となって競技者を支えるという意味で「Unit」を設立。競技種目、競技レベルを問わずトレーニング指導を中心に活動。医療系国家資格の臨床検査技師の資格を持つ異色のフィジカルコーチ。NSCA CSCS、JADA DCOなども保有。
ご意見、ご要望、仕事依頼、お問い合わせは下記まで。
0422-34-5055 (Fax 兼用)、090-1999-2845 または sawano@team-unit.com